



## NPO PTPL “ともいき” 便り No.176

令和元年（2019年）8月8日発行

### ■立秋（りっしゅう） 令和元年8月8日から8月22日までの節気

今年の関東地方の梅雨は、期間は例年より長く、また日照時間も少なく、ジメジメとうっとうしい本来の日本の梅雨を感じさせました。

そして、梅雨が明けたかと思うと猛烈な暑さが全国各地を襲ってきました。そして、相次ぐ台風の発生。（この原稿を書いている時点で、台風8号が九州地方に上陸の可能、そして台風9号の発生。）

日本は自然から多くの恩恵を受けますが、一方、気候や自然災害など厳しさも受けます。

さて、節気は「立秋」、暦の上では秋の時季に入ります。まだまだ暑さピークの折ですが、当NPOの勝田理事長がよく口に出す「極めれば萌す」。つまりピークを迎え、次の段階に向かうという日本人独特のニュアンスが伝わります。

まさに、夏のピークを迎えますが、これ以後はゆっくりと秋に向かっていく時期です。まさに季節は循環しています。

8月に入ると各地で夏祭りが行われます。

東北の六大祭り（青森ねぶたまつり・秋田竿灯まつり・仙台七夕まつり・盛岡さんさ踊り・福島わらじまつり・山形花笠まつり）も終わり、今年も多くの観光客でにぎわいました。

この節気期間中にも数多くの行事が各地で執り行われます。

まずは、四国を代表する二大祭り、「高知のよさこい祭り（8月9日～12日）」「徳島の阿波踊り（8月12日～15日）」が開催されます。今年も多くの観光客でにぎわうことでしょう。この両祭りは、全国各地でも地元の祭りとして定着し、各地で多くの人々が参加し、また多くの参観者を集めています。

8月13日から16日までは「月遅れのお盆」。夏休みと相まって、実家へ向か

う人々の大移動が見受けられます。関東は7月に行うのが通例ですが、だんだんと8月の行う家庭も多いようです。やはり、夏休みが大きな要因なのでしょうか？

しかし、私たちが子供のころは夏休みの多くの時間を父方か母方のどちらかに出かけ、お盆の時期には近くのお寺などに盆踊りを楽しみに出かけたのですが、あまり、そのような光景も見なくなりつつあるようで、寂しい感があります。

8月9日は「タピラスの日」です。

NPO PTPL では、8月9日(バク)を『タピラスの日』と決めました。夏休み、子どもたちがよい夢のエネルギーで情操ゆたかに育てほしい。お友だちやご家族と、よい夢を語り合ってほしい。このような願いを込めて、『タピラスの日』と決めました。子どもたちが、よい夢を見る国は、きっと、よい国に育つでしょう。

タピラスのサイトは <http://www.tapirus.tv/>.ぜひ親子でご覧ください。

8月19日は「俳句の日」です。

1991年(平成3年)に正岡子規研究家の坪内稔典氏らの発案で制定されました。「8」「19」を「は」「いく」の語呂合わせから来ています。

最後になりましたが、8月6日の「広島平和記念日」に続き、私たち日本人にとっては、忘れてはならない記念日、「長崎原爆の日」と「終戦記念日」です。

令和という新たな時代に入り、昭和・平成・令和と長い年月が経ちましたが、この二つの記念日に関して、様々な意見がありますが、日本人ひとりひとりが「平和とは何か」ということを真剣に考えなければならないと思います。ただ、言えることは太平洋戦争で300万にもいわれる軍人、民間人の多大な犠牲の上に、今の日本があることは誰も異存はないと思います。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

●人と生きとし生けるものとの生命のつながりを大切に。

21世紀のキーワードは、“健康・食料・水・エネルギー・環境”問題といえるでしょう。

厄介なのは、どれも個別に解決できることではなく、相互に関連して複雑なことです。

特に、経済の成長、科学技術の進歩・発展に焦点が当たりすぎている現在、5つのキーワードはますます複雑になり、加速度的に増大し、近い将来5つのキーワードは、やがて1つのキーワード“生命”となるでしょう。

1つのキーワード“生命”に行き着く前に、これからは5つのキーワードと経済の成長、科学技術の進歩・発展は車の両輪として存在し、活動していかなければなりません。

すなわち、調和が必要となるのです。

こういう時代にあって、我々日本人は東洋が産んだ貴重な文化遺産であり、再生循環する季節の足音を教えてくれる“二十四節気”に親しみ、生活の中にそれを再び取り入れ、“人と自然のコミュニケーション”の大切さを実感することが必要なのではないのでしょうか。

“我々は自然の一部であり、自然もまた、我々の一部”なのですから。

NPO PTPL が提唱する「ともいき」「ともうみ」「ともさち」そして「和」、「ジャパネスク」が世界の共通語になる日も近いことでしょう。

## 日本 2019 ジャパネスク

日本の歴史を学ぼう。

「もっと知りたい。これが日本、これも日本。」

勝田 祥三 (NPOPTPL 理事長)

■事務局便り

●梅雨の曇天の毎日から、梅雨明けと同時に、厳しい日差しと異常なほどの酷暑の毎日、と身体に应えますね。連日各地でところによっては38度超えという報道が連日伝えてきます。来年のこの時期に東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、この酷暑対策が気になります。スポーツは生で見たいのですが、空調がない、野外の競技はテレビ観戦が一番なのでしょう。まだまだ酷暑の日々が続きます。皆さま、お身体ご自愛ください。

●日本というものを基盤において活動する NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FBをご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912 Email：info@ptpl.or.jp